

令和3年度第2回北空知4町地域公共交通活性化協議会顛末

○ 日 時 令和3年7月13日（火）14時00分～15時00分

○ 場 所 北竜町 公民館大ホール

○ 出席者

（1）委員 25名中21名出席（別紙のとおり）

（2）北海道 名苗協議会長（空知総合振興局地域創生部長）

事務局；空知総合振興局～高松地域政策課長、小川主査、佐藤主事

北海道庁～萩原主査、堀部主任

○ 会議顛末

1 開会

<冒頭、名苗地域創生部長からあいさつ>

議事進行を務めます、名苗です。どうぞよろしくお願いたします。

それではただいまから令和3年度第2回北空知4町地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。前回は4月20日に開催し、約3ヶ月経ったところでございますが、北空知4町地域の公共交通のあり方について検討させていただき、今年度中に地域の公共交通計画を策定するというご承りいただいたところでございます。本日の議題につきましては、公共交通に関する住民の皆様へのアンケート調査の内容について、協議をさせていただきたいと考えてございますので、どうぞよろしくお願いたします。

2 前回会議以降の経過報告

<事務局より口頭での説明>

4月20日にこの協議会を開催しまして、法律の改正により、地方公共団体が地域公共交通計画を策定することが努力義務化されたということで、北空知4町地域での計画策定の予算案についてご承りいただいたところでございます。計画策定の業務内容につきましては、住民アンケート調査や、JRやバスの利用者の実態調査を実施しまして、その調査結果を分析して、計画の施策に反映していくことが必要でありますので、そうした手続きをこれまで進めてきたところでございます。

4月22日から約1ヶ月間ほど、委託事業者の募集を行いまして、協議会の構成メンバーでございます協議会会長と4町の課長の5名によって、企画提案の内容の審査をしまして、6月15日に、日本データサービス株式会社（以下、NDS）と委託契約を結んだところでございます。

本日の会議の案になりますけれども、先週7月6日に、この協議会傘下の専門部会を3部会合同で開催いたしまして、本日の議題にある資料などについて、事前に内容などをご確認いただき、ご意見等踏まえた修正内容ということになっておりますので、ご報告申し上げます。

それから、本日、バスやJRの利用者に対する乗降調査を実施しております。4月、5月にコロナ感染者が急激に増加し、緊急事態宣言までなりましたが、今週からまん延防止等重点措置も解除になったということで、行動制限がなくなったといった状態でございます。なおかつ、学生さんが夏休みに入る前に、制限のない状態で乗降調査を実施した方が通常の人の動きを把握できるということで、先週の部会でも合意をいただきまして、本日から実施しております。本日と16日、17日の3日間で乗降調査を実施することとしております。

以上、経過報告でございます。

3 議事

(1) 今後のスケジュールについて

【資料1関係】

事務局及びNDSから資料により説明。

【質問・意見等】

質問・意見等なし。

(2) 公共交通利用実態調査について

【資料2関係】

事務局及びNDSから資料により説明。

【質問・意見等】

質問・意見等なし。

(3) 住民アンケート調査について

【資料3関係】

事務局及びNDSから資料により説明。

【質問・意見等】

質問・意見等なし。

4 その他

<全体の総括>

◆北海道運輸局旭川運輸支局 首席運輸企画専門官 松田委員

- ・今後、調査やその結果の分析を踏まえて、委託事業者からスペシャリストとしてのご意見・ご提案があると思うが、委員の皆様には、そのまま受け入れるのではなく、あくまで協議会が主体となって、今後の進め方やどのように修正するかなど、積極的に関わってほしい。

5 閉会

- ・事務局から、次回11月中旬または下旬頃に開催する旨を案内し、閉会。